

(宛先)

令和7年 月 日

公益財団法人

日本教育公務員弘済会埼玉支部

支部長 細田 宏

①

赤枠セルをクリックし、**プルダウンからチェックマーク** (☑) を入力してください。プルダウンで入力できない場合は、プリントアウト後に、ご自身でチェックマークを記入してください。(チェックマークがない場合は、当支部から連絡があります)

貴支部の

事業の助成を受けたく、「活動計画書」を添えて申請します。

校長は申請書の記載内容について承認しています
(チェックマークをプルダウンから入力)



学 校 名	さいたま市立浦和小学校	校 長 名	高砂 太郎
所 在 地	(郵便番号) 〒330-0063 (住所) さいたま市浦和区高砂3-12-24		
電 話	048-822-7554	F A X	048-834-0550
担 当 者	浦和 花子	職 名	教 頭
メール アドレス	〇〇〇〇@△△△-ed.jp		
申請金額	10 ・ ⑥ ・ 4 ・ 3 (万円) ※いずれかに○印を付けてください。		
② 研究・実践に必要な経費を見積もり、申請金額に○をしてください。 ※「Q&A」(P.23)の「2.助成申請書について」を参考にしてください。	③ 「申請金額」で見積もった金額について、詳しい内容を「助成金の使途」に記入してください。 ・助成対象とならない経費がありますので、詳しくは募集要項10(2)をご覧ください。(汎用性のある機器(パソコン等)は申請条件があります) ・助成金の執行等については、「令和7年度 教育研究助成事業におけるQ&Aについて」(P.23)をご覧ください。 ・「助成申請書」「活動計画書」から助成金の使途が読み取れない経費については、当支部から問い合わせする場合がございます。		
④ 研究 題目 (テーマ) ※副題も含めて、50字以内で記入して下さい。			
助成金の 使 途	品名等の助成金使用目的	金額(税込)円	積算根拠(税込単価・数量等)
	外部講師交通費・謝礼	20,000	外部講師2人×1回分
	教材費用	37,000	肥料400円×10袋 野菜の苗300円×110本
	資料購入費	6,000	研究図書3000円×2冊
	合 計	63,000	
但し右の経費は助成対象となりません ※募集要項10(2)	(1)人件費(外部講師への謝金は可。手土産等は不可。)(2)汎用性のある機器の購入(パソコン等)は申請条件があります。 (4)旅費交通費(外部講師の交通費は可。)(5)その他研究活動と関連が希薄な講習会費、物品購入費等		
助成金 振込先 ※通帳コピーを添付ください	埼玉りそな	信金・農協 銀行 埼玉営業部 支店	普通 預金
	(フリガナ)	サイタマシリツウラフショウガッコウ	口座番号(7桁) 0123456
	名義人	さいたま市立浦和小学校	⑤ 振込口座は 学校名の口座を設定してください 。 PTA・後援会・個人名義口座は振込不可です。 ・ 通帳のコピーを必ず添付してください 。 (提出がない場合、提出依頼の連絡があります)

(重要) 「助成金の使途」の合計金額は、申請金額以上(同額も可)となるようにしてください。

※1 振込先金融機関通帳のコピーを必ず添付してください。(貼付例P.21)

※2 振込口座は、必ず学校名の口座を設定してください。

(PTAや後援会、個人名の口座は不可とします。)

※3 振込先の支店について、統廃合の有無を必ず確認してください。

事業活動計画書【記入例】

※1 上記の項目ごとに、【記入例（P.19）・令和7年度教育研究助成事業に関する選考基準・審査基準について（P.22）】に記載された観点を踏まえてご記入ください。

※2 2枚以上作成していただいても構いません。資料等は別添としてください。

[illegible]

(宛先)

令和 年 月 日

公益財団法人

日本教育公務員弘済会埼玉支部

支部長 細田 宏

① 赤枠セルをクリックし、プルダウンからチェックマーク(☑)を入力してください。プルダウンで入力できない場合は、プリントアウト後に、ご自身でチェックマークを記入してください。(☑マークがない場合は、当支部から連絡があります)

校長は活動成果報告書の記載内容について承認しています
(チェックマークをプルダウンから入力→)

☒

学 校 名		校 長 名	
電 話		F A X	
担 当 者		職 名	
メー ル ア ド レ ス			
研 究 題 目	○「助成申請書」に記載した研究題目(テーマ)を記入してください。 (研究題目(テーマ)の変更は認められません)		
実 施 期 間	令和7年6月1日 ~ 令和7年9月30日		
研究・実践 活動の成果 の概要	② 研究・実践の実施期間を記入ください。 (ただし、年度内に限ります)		
	③ ①~③を参考に、研究・実践活動の 成果の概要を報告ください。		
	①研究・実践活動の実際について ○年間を通してどのように研究・実践したか ○学校として取り組む上で、顕著であったものは何か ○どのような組織で、計画的に実践できたか ○PTAや地域等の外部機関とは、どのように連携・協働できたか ②取組の成果について ○児童・生徒の成長はどんな点に表れたか ○教職員の意識や満足度がどんな点に見られたか ○PTAや地域との連携の成果はどうか ○成果を測る指標として、どのようなものを活用したか ③今後の見通しや課題について ○今年度の成果をどのように活かしていくか ○今年度の実践から見えてきた課題はどんな点か ○次年度への発展や学校間の広がりへの期待感はどうか		
助成金決定額(万円)		④ 助成金贈呈額を記入してください。 (不明な場合は助成金決定通知書をご覧ください) (4)万円 ※領収書は学校で1年間保管をお願いします。	
助成金の 使途	項目	金額(税込)円	内訳(品名・税込単価・数量)
	外部講師交通費・謝礼	20,000	外部講師2人×1回分
	教材費用	20,400	肥料400円×6袋 野菜の苗300円×60本
	合 計	40,400	
⑥ 合計額が「助成金決定額」以上(同額も可)となるようにしてください。 (※合計額が申請金額を下回る場合は再提出になります)		⑤ 助成金の使途や金額について具体的に記入してください。 ・助成対象とならない経費がありますので、詳しくは「募集要項10(2)」をご覧ください。 ・助成金の執行等については、「令和7年度 教育研究助成事業におけるQ&Aについて」(P.23)をご覧ください。 ・「活動成果報告書」から助成金の使途が読み取れない経費については、当支部から問い合わせする場合がございます。	

※2 2枚以上作成していただいても構いません。資料等は別添としてください。